



○応募をされる皆様へ

日本水大賞委員会

日本水大賞並びに日本ストックホルム青少年水大賞に応募をしようと検討されている皆様にお知らせです。

日本水大賞委員会では、「第17回日本水大賞」および「2015日本ストックホルム青少年水大賞」の応募を開始するにあたり、募集要項の内容をはじめ、選考のあり方などにつきまして、以下に記します。ご参考にしていただければ幸いです。

1. 応募対象や選考のあり方等について

【日本水大賞】

- ・ 活動年数が短くても、新しいアイデアや今後非常に役立つ取り組みと思われるものは、十分受賞対象となります。
- ・ 水源地を守る活動や防災教育をされている自治体および関連団体からのご応募を、ぜひお待ちしております。
- ・ 募集要項にも記載していますが、活動主体が「行政」であっても応募可能ですので、ぜひご応募ください。
- ・ 活動主体が企業の場合、企業が実施する本来のビジネス活動であっても、その技術や装置などがビジネス活動を通じて社会貢献に特に優れた実績をあげたものについては受賞対象となります。
- ・ 以下のような企画や工夫がある場合には、応募時に書類・資料の追加が可能です(様式は問いませんが、A4サイズ3枚(片面印刷、白黒)以内でお願いします)。

- ① 活動に対する理解や活動への参加を流域全体に広げるための企画や工夫などで、他の地域で活動を展開されている方々にとっても参考となるようなものがある場合
- ② 子供たちへの教育効果を高めるための具体的な企画や工夫などで、他の地域で活動を展開されている方々にとっても参考となるようなものがある場合

【日本ストックホルム青少年水大賞】

- ・ 募集要項をご覧くださいますと、科学的なレベルの高いものに限られるようにも読み取れますが、もう一方で、社会の中でフィールドを持って活動することも大切なことです。科学活動分野以外に、社会フィールド活動分野の応募も歓迎いたしますので、この分野の応募の際にはフィールド活動の記録に関する十分な記載をお願いいたします。
- ・ 受賞に至らずとも、優れた作品に関しては、ホームページ上にてご紹介させていただく予定です。

2. 応募に際しての参考資料について

【日本水大賞】

- ホームページに以下の資料を掲載しております。ぜひ参考にしてください。
- ・ 前回（第16回）の受賞者の「応募用紙」の一部、および第1回～16回までの「受賞活動集」がご覧いただけます。
- ・ 「受賞者活動分布図」を掲載しております。全国のどの地区で、どのような活動を行い、受賞に至ったのかが見て取れます。

【日本ストックホルム青少年水大賞】

- ・ ホームページに前回の応募作品の中から、優れたものと評価された学校の「応募用紙」がご覧いただけます。「応募用紙の書き方が分からない」「内容はどのようなものなのか」等、応募に迷われている方は、ぜひ参考にしてください。
- ・ ホームページに前回世界コンテストに参加した29ヶ国の活動内容を掲載しております。ご覧いただきますと世界の活動傾向や取り組み方の参考となります。

3. 応募にあたっての注意点

- ・ 提出される資料は、誰にでも分かるような言葉や表現にてお願いいたします。活動内容の紹介には、学術用語や専門用語の乱用をやめ、応募資料は誰が見ても分かり、理解してもらえるように説明をお願いいたします。

応募用紙（様式1～3 および添付資料）記入上の注意

様式1

- <活動の名称> : 当該活動内容を簡潔に表現する名称を記入してください。
- <活動主体> : **学校、企業、団体、個人、行政**の中から一つ選んで、○をつけてください。
- <分野> : **水防災、水資源、水環境、水文化、復興**の5分野の中から選んで、○をつけてください。（複数回答可）

<活動主体の概要>

- ・活動主体の名称 : 団体の場合は、団体名を記入してください。また、活動主体が複数の場合は、代表となるグループを記入し、その他は組織の概要の欄に記入してください。個人応募の場合は氏名を記入してください。また、応募が対象者と異なる場合は応募担当者欄に担当者名を記入してください。
- ・代表者名 : 団体の場合は、団体の代表者名を記入してください。
- ・設立年月日 : 活動主体が設立された年月日を記入してください。
- ・住所／電話等 : 住所（郵便番号）、電話番号、FAX 番号、E-mail 等の連絡先を記入してください（少なくとも、住所（郵便番号）と電話番号は記入してください）。
- ・主な活動地 : 「〇〇県〇〇市〇〇川河川敷」の要領で記入してください。複数の都道府県にまたがる際は、その旨記入をお願いします。
- ・組織の概要 : 組織の概要を記入してください。個人応募の場合は履歴をお書きください。

<応募担当者>（代表者と違う場合に記入してください）

- ・氏名 : 応募主体の連絡担当者名を記入してください。
- ・所属 : 所属機関・団体等の名称、部署を記入してください。
- ・住所／電話等 : 住所（郵便番号）、電話番号、FAX 番号、E-mail 等の連絡先を記入してください（少なくとも、住所（郵便番号）と電話番号は記入してください）。

<応募活動の概要>

: 300 文字以内で記入してください。

<応募活動のアピールポイント>

: 箇条書き、100 文字以内で記入してください。

<これまでの受賞歴>

: 現在までに、当該活動に対して表彰されたことがある場合には、その内容、時期等を記入してください。

※日本水大賞への応募歴がある場合は、必ず記入してください。

<「日本水大賞」をどこで知りましたか？>

: この「日本水大賞」をどこで知りましたか、教えてください。

様式－2

<活動の概要>

- ・ 目 的 : 活動の目的を記入してください。
- ・ 内 容 : 参加人数、所要資金、活動の内容等、応募活動の具体的内容を記入してください。
- ・ 活動期間 : 活動を始めてから現在までの期間を記入してください。また、活動主体が設立される以前の活動があれば、それもあわせて記入してください。

様式－3

<活動の必要性、緊急性>

: 社会的ニーズ等を踏まえた当該活動の意義、必要性、重要性、緊急性を記入してください。

<活動の効果、社会への波及効果>

: 当該活動が水循環系の健全化にどの程度寄与するのか、具体的に記入してください。また、社会へどのような効果が期待できるのか記入してください。

<活動を実施する上での留意点、工夫された点、苦勞された点>

: 当該活動を実施する上で、特に留意した点、工夫した点、苦勞した点などを記入してください。

<活動の今後の計画>

: 当該活動を今後どのように展開していく予定なのか等の計画を記入してください。

<活動の推薦者>

: 活動の推薦者がいれば、推薦者の所属・部署、電話番号と推薦の言葉を記入してください（必須事項ではありません）。

添付資料

- ・ 演劇・音楽活動の場合、活動内容のわかる動画や作品を収めた参考資料を添付願います（CD・DVDにて10分以内でお願いします）。
- ・ 活動の様子を紹介する新聞記事等、その他資料がありましたらA4サイズ3枚以内（片面印刷、白黒）にまとめて添付してください。

応募用紙の記入は、できる限り Word か Excel をご使用の上、フォントは明朝体 10.5 ポイント以上でお願いします。その際、応募用紙 A4 サイズ 3 枚を超えることはできません。応募の際は、出力書類とあわせて電子データ(CD 等)もご提出ください。

手書きの場合もこれに準じてください（手書きの場合は、電子データは不要です）。

前回の受賞者の「応募書類」の一部をホームページで公開しております。

URL : http://www.japanriver.or.jp/taisyo/no17/taisyo_frame.htm の「前回の応募書類」をご覧ください。